

# 小学校国語B (主として「活用」に関する問題)

平成27年度  
全国学力・学習状況調査

## 問題の趣旨

国語に関する学習内容のうち、身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力について調べる問題です。新聞づくりや説明文・物語文をとおして、まとめる、比べる、文章と図を関連づける、自分の考えを持つ、表現するなどの問題が出題されています。

## 全体の正答率

\* 平均正答率とは、ひとりひとりの児童生徒の正答率(全設問のうち何%の設問に正答したか)を平均したものです。

平均正答率は全国と比較して  
0.6%下回っています

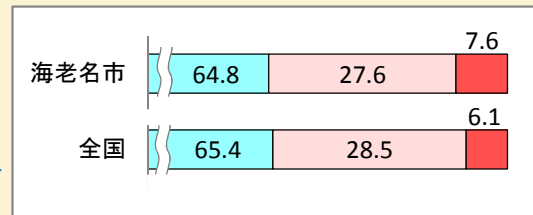
### 《平均正答率(%)》

	海老名市	神奈川県	全国	全国との比較
国語B	64.8	64.3	65.4	-0.6

誤答の様子は…

### 《誤答の内訳(%)》

■ 正答 ■ 誤答(書いたが不正解だった)  
■ 無解答(何も書かなかった)

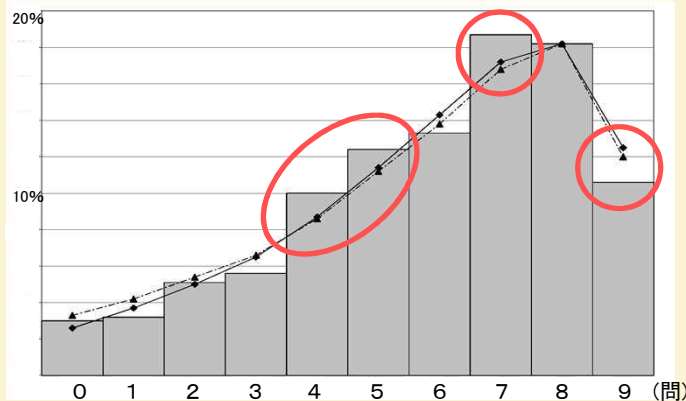


無解答率(何も書かなかった)は7.6%でした。

分布の様子は…

### 《正答数による分布》

■ 海老名市 -▲- 神奈川県 ◆ 全国



全国と比較すると  
正答数が4~5問、7問の児童が多く  
9問の児童が少ない  
ことがわかります

\* 正答率50%以下(0~4問)の児童の割合は  
26.8%でした。(全国は26.4%)

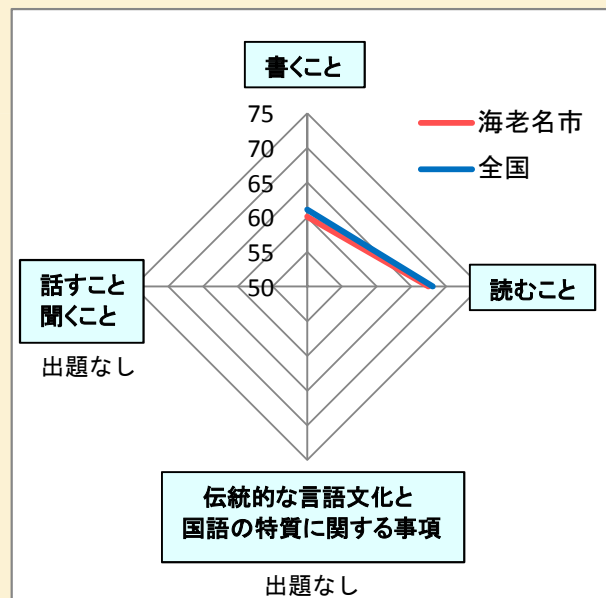
\* 正答率80%以上(8~9問)の児童の割合は  
28.8%でした。(全国は30.6%)

## 領域別の正答率

「書くこと」「読むこと」が  
全国をやや下回っています

	海老名市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	この領域は今年度出題なし		
書くこと	60.1	61.1	-1.0
読むこと	67.5	68.1	-0.6
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	この領域は今年度出題なし		

\* 「書くこと」「読むこと」については、下回っていました。特に「書くこと」については、1.0%下回っていました。



## 内容について

\* ( )内は、平均正答率の全国との比較

全国を上回った設問	○ 見出しについての表現の工夫を選ぶ。 (+2.2)
	○ 文章を読んで要旨を60字以上100字以内で書く。(+1.7)

全国を下回った設問	○ インタビューしたメモから条件にあわせて40字以上70字以内で記事を書く。(−3.3)
	○ 本を読むときの工夫について、条件にあわせて40字以上80字以内で書く。(−3.0)
	○ 選択肢という言葉の意味を文章から書きぬく。(−1.0)

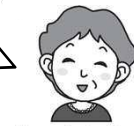
### 国語Bで平均正答率が全国を下回った設問の例

目的に応じて、取材した内容を整理しながら記事を書く設問 (全国との比較−3.3%)

【中田とよさんへのインタビューの様子】

〈話した内容〉

あやどりのコーナーに参加してよかったわ。  
それはね、一年生のみんなに様々な形を教えてあげたら喜んでくれたからなの。  
みなさんも準備が大変だったことでしょうね。町で会ったときにはいつでも声をかけてください。今度の案内も楽しみにして待っていますね。



中田とよさん

〈表情や声の調子〉

・目を細めている  
・明るい声

〈条件〉

- \_\_\_\_\_ 部についての理由が分かる言葉を、〈話した内容〉の中から「 \_\_\_\_\_ 」を使って取り出し、その言葉と〈表情や声の調子〉の中の内容を合わせて、一文で書くこと。
- 「また、参加された中田とよさんは、」という書き出しに続けて、四十文字以上、七十文字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。 正答は省略

☆国語Bのすべての設問は、国立教育政策研究所のホームページで見ることができます。

## 考察

- ◆ 全国と比べて、正答数が9問の児童が極端に少ないこと、また、後半の設問ほど無解答率が高いことから、問題の意図を読み取る能力を高める必要がある。
- ◆ 平均正答率は全国とほぼ同じであり、表現の工夫を説明したり、文章の要旨をまとめたりする能力が身につけてきている。
- ◆ 質問紙から、文章を書くことに意欲的であることがわかるが、条件にあわせて書くことには課題が見られる。

### 平成26年度との比較

	海老名市	神奈川県	全国	全国との比較
平成26年度	53.2	54.6	55.5	−2.3
平成27年度	64.8	64.3	65.4	−0.6

◆ 昨年度と比べて、平均正答率の差が小さくなっている。

◆ 「書くこと」の領域については、改善の傾向が見られる。

### 指導の改善にむけて

- ◆ 「書くことの力を高める」ために
  - 様々な条件にあわせて文章を書くことを指導する。
  - 国語以外の教育活動全般においても、くり返し指導する。

※ 国語Aと同様に、読む力を高めるための指導の改善が必要である。